

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ことばの教室ことのは3号館		公表日		令和 8年 4月 30日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0		訪問担当職員が少人数であり、担当者の体調不良等の不測の事態への対応に不安があります。現場との掛け持ちの為、担当者に負担があるので訪問担当職員を増やして行きたいと考えております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	0		限られた時間内のミーティングであるため、重要な事から共有し、職員全体で理解して業務改善を行っていきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0		保護者・事業所内からの評価を通し、優先順位が高いものから業務改善に繋がっています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0		個人面談を通して、改善点を全体で共有しつつ業務効率化を図っています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	0		事業所外への研修を希望する場合には、受講できるよう事前に職員配置などの調整を管理者が行っていきます。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1	0	モニタリングや保護者と面談や聞き取りを行いながら作成、更新しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0	ミーティングや職員間であがった議題を全体で共通理解し各々最善の計画書を作成しています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0	訪問先の担当への聞き取りを行い計画書へ反映しています。	訪問先担当者の時間確保が難しい為、日程等の調整の仕方を検討しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	0	ミーティングを実施して、職員間で共通理解するようにしています。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	0	1			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1	0	ガイドラインに沿って支援を行っています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	0	訪問支援員以外でも共有し、支援についての相談ができる様に配慮しています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	0	朝礼にて訪問先等の確認をしています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	0	終礼にて振り返りを行い、情報共有を図っています。		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1	0	訪問支援を開始する際に理念や支援方法を訪問先の担当を通じて確認を行っています。			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1	0	その日対応した職員が記入・報告等していません。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1	0	半年毎に支援会議を行い課題の変化を共有しています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0	児童発達支援管理責任者又は、訪問担当職員が参加する様にしています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0	必要時には情報共有を図っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0	令和6年度から管理者が南城市療育部会に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0	お迎え時に児童の様子などを共有することで課題の理解を図っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	1	必要に応じてや相談があった世帯には個別に対応しています。	今後ご家族の方も参加できる研修や勉強会を実地するよう検討します。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0	利用契約時や内容変更時など、適宜説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0	訪問初回と前日に管理者と訪問員と一緒に訪問して、説明等行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0	ミーティングを実施して、職員間で共通理解するようにしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0	契約時や更新時に説明を実施しています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0	ご相談があった際は、なるべく迅速に対応するようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	1		令和7年度は保護者会等を開催することができなかったので、今後開催できるようにしていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	0	法人全体のブログがあるので、定期的に更新しております。	
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		個人情報の取り扱いについては職員間でも十分に注意を行っています。	
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0	訪問先の担当者よりご相談があった際には対応しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	0	必要に応じて対面でもカンファレンスの時間を設けるようにしています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0	送迎時や電話での共有を実施しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		個人情報の取り扱いについては職員間でも十分に注意を行っています。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0	訪問先担当者との信頼関係やこどもの状況を共有する為に必要に応じて対応しています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	0	教室内にて保管しており、職員間にて共有しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0	定期的(1月、7月)に避難訓練を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0	ヒヤリハット発生時には記録に残し会社全体にて共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0		身体拘束の事例が発生した際には法人内の委員会にて協議を行い対応しています。